

# 「Steve Jobs への追悼のことば」 Jonathan Ive

## 1 課題

1. 方言の特徴となる単語にアンダーラインを引きなさい。
2. 単語以外に方言の特徴として何があげられるか、話し合いなさい。

## 2 スクリプト

1 スティーブはわしにようこう言うと思ったんよ、何遍も言いよったんじゃけどね。  
2 「よう、ジョニー、あほみたいなアイデアなんじゃがのう」いうて。  
3 そしたら、その通りのときもあったわ。ほんまにあほみたいなもんじゃった。  
4 ほんまにひどいときもあったよ。  
5 じゃけどたまに、そのアイデアが部屋の空気をつかんでから、  
6 わしらが完全にだーまってしまういうときもあったんよね。  
7 奇抜で、クレイジーで、崇高なアイデアでね。  
8 それとか、控えめで、シンプルで、その繊細さ、細部の中に、ほんまに深いもんがあったりのう。  
9 ちょうどスティーブがアイデアとか物作りを好きじゃったみたいにな、  
10 スティーブはほんまになかなかないような尊敬の心でクリエイティビティのプロセスを扱っていったんよね。  
11 (みんなもわかるとるじゃろうけど) わしや、彼は誰たあわかつた思うんよ  
12 「アイデアいうもんは、最後にはものすごい力を持つことになりうるんじゃけど、  
13 最初はもろうて、ほとんど形にもならんもんだから、  
14 ものすごいみやすうないよんったり、もんのすごいみやすうに妥協されたり、  
15 ものすごいみやすうめげてしまうもんじゃ」.... いうことをの。  
16 わしや彼がものすごい熱心に聞く聞き方が好きじゃった。  
17 彼の洞察力、すごい感受性、ものすごい正確な意見が好きじゃった。  
18 わしやほんま信じとるんよ、えらい特異でえらい熱心な彼の洞察の中に、美があったのういうて。  
19 ときにゃあそりゃとげがあったがの。  
20 みんなよう知ってってじゃあ思うけどね、  
21 スティーブの素晴らしいセンスは製品作りにとどまらんかったんよね。  
22 一緒に旅行に行ったときにゃあね、二人でチェックインしてから、わしはわしの部屋に入るわいね。  
23 そしたらわしやあかばんをドアの側にきちんと置いといてからね。  
24 ほいでわしや中身は絶対出さんのんよ。  
25 ほいでわしやベッドんところ行ってから座っとくんよ。  
26 わしやベッドんところ行って座っとくんよ、電話が隣にあるけえ。  
27 ほでそこで絶対来る電話を待つんよ。「ようジョニ、このホテルわやじゃ。出ようで一」いうて。  
28 スティーブはよう「精神病患者が精神病院を支配した」いうジョークを言いよったんよ。  
29 そりゃあ、誰も絶対見ることがない製品の一部に何ヶ月も何ヶ月も費やす、  
30 めまいがするような興奮を共有してきたけえなんよね。目で見てもらえるけえじゃあもうてね。  
31 なんでわしらがそこまでやったんかいうたら、  
32 わしらがやるけえ、そりゃ正しいんじゃあいうてほんまに信じとったけえなんよ。  
33 彼はなんか重力があるいうて信じとった。ほとんど市民としての責任みたいなことで、  
34 機能的な必要なもんの類をはあ超えるもんをいらういうことでのう。

35 あの、作品は、必然性があって、シンプルで、みやすいもんに見えて欲しいんじゃないけど、  
36 そりゃほんまやねこい。  
37 わしらみなやねこいじゃろ？  
38 じゃけど、なんかわかろうがや？ 彼が一番やねこかったんよ。  
39 彼が一番気をもんどったんよ。  
40 彼が一番深う心配しようったんよ。  
41 彼は常々聞きようたわいねえ「これでええんかのう？ これが正しいんかのう？」いうて。  
42 彼の成功とか成し遂げたことにゃ関係なしに、  
43 彼は最後にはたどり着くとは、絶対思わん、絶対仮定せんのもよね。  
44 アイディアが出なかったときとか、プロトタイプが失敗したときに、大きい意志と確信とともに、  
45 いやわしらはいつかはものすごいええもんを作ることになるんじゃないーいうて  
46 信じるいうて彼は決めとったんよ。  
47 じゃけど、そこにたどり着いたときのうれしいこと。  
48 わしゃ好きじゃったわ、彼が熱中したり、無邪気に大喜びするのが。  
49 (安心した感じもよう混ざとった思う) ああ、わしら着いたわ。  
50 わしらとうとうたどり着いたんじゃ。でそれがええもんじゃった。  
51 彼の笑顔が見えるじゃろ？  
52 みんなのためにすごいもんを作ること祝うて。皮肉を打ち破ることを楽しみ、  
53 道理は拒絶、何百回も「あんたあ、そりゃできんわ」いうて言われることも否定できるんでよ。  
54 じゃけえ彼の・・・わしゃ思うんじゃけど、そりゃ美の勝利なんよ。  
55 純粋さの勝利なんよ。彼は気にすることの勝利じゃいうて言いよったけどね。  
56 彼はわしの最も近い、最も忠実な友達じゃった。わしらあ、15年近く一緒に仕事した。  
57 で、彼は未だに笑うとったで、わしの「あるみにゆ〜む」いう言い方をね。  
58 この2週間、わしらみんな「さいなら」いうのをどうがいにして言やあええんかのういうて、  
59 辛苦しょうたん思うんよ。  
60 今朝は、わしゃシンプルに終わりたいのう思う。「スティーブ、ありがと」いうて。  
61 ありがと、そのものすごいええビジョンに対して。  
62 そのビジョンでここにおっての並外れた人らをいっこんにまとめて、奮い立たせてきたよの。  
63 あんたからわしらが学んできた全部のことに対して、  
64 ほいでわしらがこれからもお互いから学び合い続けることに対して。スティーブ、ありがと。